



ち
よ
つ
と
い
い
話



2



瑞浪市

『ちよつといい話』を手にしてくださった皆さんへ

ある日の昼休み、市内の金融機関から、「お客様の中に『ちよつといい話』の冊子を分けて欲しいとの申し出がありました。在庫はありますか。」との問い合わせの電話がありました。

幸いまだ数冊の在庫がありましたので、「是非、お出かけ下さい。」とお伝えしたところ、数分後、市役所の窓口に一人の女性がいらっしゃいました。

「金融機関で順番を待っている間に『ちよつといい話』を見つけ、『もつとじっくり読みたい!』と思って、窓口の方にお尋ねしたのです。」

用事の途中で『ちよつといい話』に心をとめ、市役所までお出かけ下さった女性と、女性から問い合わせを受け、すぐに市役所にお電話して下さった金融機関の方…。笑顔の女性に冊子をお渡しし、幸せな気持ちで、その後ろ姿を見送りました。

『ちよつといい話』はA4サイズの小さな冊子です。しかし、その小さな冊子の中には、瑞浪市の皆さんの『温かな気持ち』がいっぱいに詰まっています。

.....

『温かな気持ち』のおすそわけが一人でも多くの皆さんのもとに届き、笑顔の輪が広がりますように願ってやみません。



『ちよつといい話』 ってなに？

『ちよつといい話』とは、皆さんが毎日の生活の中で見た・聞いた・体験した心に響く出来事をお話にしたものです。

『心がほんわか温かくなったよ。』『思わずにっこり笑顔になったよ。』『こんな言葉に元気をもらったよ。 勇気が出たよ。』

自分の心にしまっておくだけではもったいない『ちよつといい話』を募集したところ、309人の方からご応募をいただきました。

この冊子をご覧いただくことで、相手の気持ちを考え、お互いを思いやる心の大切さを再認識する機会となれば幸いです。

「表紙のイラスト」

中京高等学校2年 林 真央さんの作品

もくじ



☆
一
般
編

.....
73

☆
中
学
校
編

.....
31

☆
小
学
校
編

.....
1

小

学

校

編



☆だいじょうぶ？

友達から

▽足を打ち、痛かったけど、たくさんの人が「だいじょうぶ？」と言ってかたをかしてくれたのでよかったです。

▽ころんだ時に、声をかけてくれたのでうれしかったです。

▽ころんだ時に、みんなが「あるける？」としんぱいしてくれて心があたたかくなった。とてもうれしかった。

▽ころんだ時、言ってくれたので元気が出てうれしかった。だからわたしも友達がけがをした時「だいじょうぶ？」と言ってあげたいです。

▽ころんだ時に、いっしょにいた友だちが言ってくれたので、うれしくなって友だちはいいなあーと思いました。

▽外で遊んでいてころんだりすると、言ってくれたので、うれしくていたみもちよつとずつ痛くなくなってきたし、元気にもなれたので、うれしかったです。

▽けがをした時に、言ってくれたのでうれしかったです。

▽けがをしたり、右手をこっ折した時に、みんなが声をかけてくれた。自分もこういうふうに友だちがけがをしていたり、気持ちわるそうだったら声をかけてあげたい。

▽学校で図工の時間にち・ょう・く・と・うでゆびを切った時に、言ってくれたのでうれしかった。

たです。

▽三人四きやくでころんでしまったら「だいじょうぶ？立てる？」などと言ってくれてほけん室までついてきてくれたので、とてもうれしかったです。

▽どこかからとんできたボールをよけようとしてぶつかった時、声をかけてくれた。

▽手におつぶつができた時、言ってくれたのでうれしかったです。

▽鉄ぼうを失敗したときに心配してくれたので、とってもうれしかったです。こうやって少しの失敗でも友達が「だいじょうぶ？」と言う一言が私の心にずっとこのこっています。たとえ鉄ぼうでなくても、友達が失敗したときには「ドンマイ」「がんばれ」などの声かけをしていきたいと思います。

▽ドッジボールで友だちとぶつかったときにクラスの人が言ってくれたのでうれしかった。

▽※キックボードにのっけていて、さかみちをすべっていてブレーキをつよくふみすぎて前にとんでいったら言われてうれしかった。

▽中央公園で自転車に乗っている時、※こけてちが出たら言ってくれてうれしかった。

▽休み時間にゆうぐのまわりでおにごっこをしている時、ぼくがぼうにひっかかってころんでしまったら「だいじょうぶ？やすんでいたら？」と言ってくれたのでうれしかったです。

▽こうえんのジャングルジムの上から落ちた時、友だちが言ってくれて、本当はとても痛かったけど「だいじょうぶ」と言った。それから足をねんざしたと病院で言われた時からまいにちいえに友だちがきて「だいじょうぶ？」と言ってくれて、そのたびにいたくなくなる気がした。

▽学校の外のゆうぐで遊んでいる時、綱をやっていて、ぼうにあたってしまった時に、友だちが言ってくれたのでうれしかったです。

▽物がなくなったときに、友だちが「だいじょうぶ？わたしもさがすよ」と言ってくれたのでうれしかった。

▽しんたいそうの※フープ練習をしている時に、フープで目をおもいきりうつてしまいました。その時に、言ってくれたのでともうれしかったです。

※新体操で使う輪

▽おばあちゃんの家の畑にあるえだで足を切ったときに、いっしょに遊んでいたとこの友達はやさしく声をかけてくれたから、切ったところがあまりいたくなくなったので「ありがとう」と言っただけ、とてもうれしい気持ちになりました。

▽きもちわるい時に、言ってくれたのでうれしかった。

▽朝から体調をくずして※えらかった時に、みんなが声をかけてくれてともうれしかったです。次はわたしもそうやって人に言葉をかけたい。

※苦しかった。体調が悪かった

▽ドッジボールであたっけがなくなっていた子に、みんなドッジボールを※タイムして「だ
いじょうぶ？」と声をかけていた。

※中断して

家族から

▽入院をしたとき、「だいじょうぶ？」「もう少しで治るよ」などと、いろいろな声をかけ
てくれました。声をかけてくれた時、せきがひどい時だったけど、少し楽になったよう
な気がしました。みじかい言葉でもかけられるだけでうれしくなりました。家族がいて
よかったと思いました。



☆ありがとう

友達から

▽休み時間に落ちた消しゴムをひろったら言われた。

▽物をひろってあげたら言われた。

▽物をかしたら言われた。

▽手を洗う時に友だちがハンカチをわすれていたから、かしてあげたら言ってくれたので、うれしかったです。わたしもハンカチをわすれて友だちにハンカチをかりた時に、ちゃんと「あ・り・が・と・う」と言えたのでよかったです。

▽友だちとと・し・ょ・か・ん・へ行ったときに、友だちがえんぴつをわすれていたので、かしてあげたら言ってくれたのでうれしかったです。

▽おみやげをあげたら言ってくれた。

▽スーパで小さい子に「おもちゃはどこにあるの?」と言われ、びっくりしたけど一緒にさがしてあげました。でも見つからなかったので「あきらめようか」と言ったら、その子がすなおに「う・ん」と言ってくれました。さらに「いっしょにさがしてくれてありがとう」と言ってくれました。れいぎ正しくお礼をもらったので、なんだかうれしい気持ちになってきました。

▽給食をくばったら、言ってくれたのでうれしくてまたくばってあげたいなあと思った。

▽友だちの体調がわるくなった時に、ほけんしつにつれていたり「だいじょうぶ？」と言ってあげたら「ありがとうございます」と言ってくれたのでとてもうれしかったです。

家族から

▽家で、家族の夜ごはんを運んだら、お母さんが言ってくれた。

▽お母さんのお手伝いをしていたら言ってくれた。

▽お母さんにはさみを「かしてあげる」と言っただけなら、「ありがとうございます」と言ってくれたので心があたたまりました。

先生から

▽去年、にもつがかりをしていて、にもつをはこんだら、先生に「ありがとうございます」と言われてうれしかったです。ばくも大人になって、かいしゃの人に仕事を手伝ってもらったら「ありがとうございます」などのことをたくさんの人に使っていきたいです。

☆ごめんね

友達から

▽ぶつかった時、「ごめんね。だいじょうぶ？」など声をかけてくれた。

▽ようじえんの時に、おなかをけられていたかったけど、あやまってくれたのでよかった。

☆いつてらっしゃい

家族から

▽毎日、朝「いつてきまゝす」って言うとお父さんといもぅとが大きなこえで「いつてらっしゃい」って言うてる。何回言っても大きなこえで「いつてらっしゃい」って言うてるからうれしいんだ。

▽朝、家で学校へ行く時に、お母さんが毎日げんかんまで来て送ってくれる。そしていつもえがおで「いつてらっしゃい」と言って見送ってくれる。わたしはそんな時、いつも心があたたかくなる。毎日うれしいです。

▽家をでる時「いつてきます」と言ったら、おかあさんが「いつてらっしゃい」と言ってくれます。とてもうれしかったです。

▽今日、学校に行く時に、おかあさんが「いつてらっしゃい」って言いました。わたしは「よし今日もがんばるぞ」って言ったから、うれしかったんだ。

▽お母さんは、たまにえらくなる時があります。お母さんはそれでえらいときには僕が小学校へ行く時もおきてはいません。だけどお母さんは、「おはよう。いつてらっしゃい」と言ってくれるのでうれしいです。

▽かならず「いってらっしゃい。わすれものない？」と聞いてくれるので、わすれものなく学校へ行けます。

地域の人から

▽学校へ行く時、分団場所でおじいさんに「いってらっしゃい」と言われた。その時はうれしかったので元気に「いってきます」と言ったらにっこりわらってくれた。

☆がんばって！

友達から

▽私がゆういんすることになった時、5人の友達が「がんばって」「つらいけどまた学校であえるのまつてるよ」の手紙をもらってすごうれしくて、だからがんばることができました。

▽休み時間にてつぼうのれんしゅうをしていて、できないからもうやめようとした時、「がんばれ、もう少しだよ」と声をかけてくれたので、がんばってやろうと思えた。

▽運動会の三人四きやくをれんしゅうしていたときに、わたしのチームが一番タイムがお



そかった。みんなが「がんばれ」と言ってくれたので、やる気がついて、いつも休み時間ずっと三人四きやくのれんしゅうをしたら、とってもタイムがはやくなった。「がんばれ！」このひとことで、こういうやる気がつくので、いい言葉をいっぱいかけるといいなうと思いました。

▽学校の給食の時に、にがてな食べ物が出ると「がんばって、ファイト」と言ってくれるので、がんばって食べようと思えました。

▽運動会の時のリレーで言ってくれたので、とってもうれしかったです。

▽学校の体育の時に、※ラケットベースのしあいをやっている人に向かって「がんばれ」などの声がありました。わたしにも言ってくれた人がいてやる気が出てがんばることができました。わたしも言いたいです。

※ラケットを使う球技のひとつ

家族から

▽瑞浪市の百人一首大会の時に、決勝までいってやったら負けそうで泣きそうになりました。でもお母さんの方を時々見たら「がんばれ！」と言ってくれました。ちよつと元気がでてきてあきらめずにがんばったら勝てて1位でした。1位になったらすごく元気がでたし、えがおもでてきました。そのえがおや元気ができたのはお母さんやお父さんや弟のおうえんのおかげで、1位になれたと思うのでうれしかったです。

▽マラソン大会の練習の日、私はとてもドキドキしていた。でもお母さんが「だいじょう

ぶだよ。がんばればかならずいい順位がとれる」と言ってくれた。とても心がほっとして、がんばろうという気持ちになったし、とてもうれしかった。

▽私が学校に行く時、毎朝お母さんが「今日も一日がんばってね」となにか一言言ってくれます。わたしはすごくうれしいです。わたしはそれにこたえて毎日がんばっています。▽宿題をやっている時に言ってくれた。

▽毎日学校に行く時、お母さんがいつも「がんばって、今日もえがおで」と送ってくれるので、すごくやる気ができます。ありがとう。

▽ぼくは、前、マラソン大会で「がんばってね」と言われてとてもうれしかった。だけど本には「がんばってね」などとは言わない方がいいと書いてあったから不思議だと思った。けどやっぱり「がんばって」と言うのは相手が喜ぶから言った方がいいと思う、なんてかなと思った。

先生から

▽図工で色をぬっていたら言ってくれた。

地域の人から

▽家で草とりをしていたら、前をとったおばさんが言ってくれた。とてもうれしかったし、またがんばろうと思った。

☆次、がんばろう

友達から

▽グラウンドで、僕が野球のれんしゅうをした時にエラーをしたら言ってくれたので、やる気ができました。

コーチから

▽テニスのしあいで負けた時、コーチやまわりの人が「だいじょうぶ。次がんばろう」といってくれたので、きんちょうがやわらいだし、うれしかった。

☆おまえならできる！

家族から

▽お母さんが、大会の時にいつも言ってくれるので、やる気がでる。



☆ナイス！

友達から

▽サッカーの練習じあい、1点きめた時に「ナイス、すごいね」などと言ってくれたので、とてもうれしかったです。

▽テニスの大会でスマッシュをきめた時に言ってもらい、「次も打つぞ」と気合が入りました。

▽ぼくは野球をやっている野球のしあいでホームランやヒットを打つと、「ナイスバッティング！すごいね」などと言ってくれて、打っただけの時よりいい気持ちになりました。

☆じょうずだね

友達から

▽私がピアノをひいたら言ってくれた。

▽学校の休み時間の時に、図工の作品をやっていると、「じょうずだね」と言ってくれて、とてもうれしかったです。わたしも心あたたまるような言葉を言いたいです。



☆えらいね

地域の人から

▽ぼくは、弟といっしょに散歩をしている時に、犬の散歩をしていた近所の方から「えらいね。弟を散歩につれていってあげて」と言われました。ぼくはその時うれしい気持ちになって「ありがとうございます」と言いました。

☆すごいね

家族から

▽ぼくがマラソンで12位をとったら、お父さんがいつてくれたのでうれしかった。

友達から

▽1年生の時に絵がえらばれた時に、友だちが言ってくれた。とてもうれしかった。

▽ぼくはサッカーをならって、その時に、先生が言ったことをうまくできたりすると、先生やサッカーのなかまに「じょうずだね。すごい」と言われたりしたので、こんどはサッカーのなかまに言ってあげたいです。

▽マラソン大会で一けたのじゅんいの時にほめてくれた。

▽宿題や自学をする自学ノートが14さつなので、友達が「すごい」と言ってくれたのでうれしかったです。わたしも※にここに言葉をとくさん使えるようにしたいです。

※相手を傷つけないやさしい言葉

友達に

▽わたしがあそんでいる時、けがをした子をほけんしつまでつれていってあげているところを見た。わたしもまねをしたい。

▽運動会で、3人4きやくで「1・2・1・2……」と声を出していた。わたしもまねをした。

☆いいよ

友達から

▽友だちに「あそぼ」と言ったら「いいよ」と言ってくれたのでうれしかったです。

▽学校で、「いっしょに図書館行こ」って言ったら「いいよ」と言ってくれた。たった一言だったけどいっしょに行ったら友だちともっと仲よくなった気がした。

▽おにごっこに「入れて」と言ったら「いいよ」と言ってくれた。

▽教かしょをわすれたので、となりの人に「教かしょ、見せて」と言ったら「いいよ」と

言ってくれた。

▽「宿題を手つだつて」と言ったら、「いいよ」と言ってくれたからうれしかった。

▽ドッジボールで「入れて」と言ったら「いいよ」と言ってくれたのでうれしかったです。

▽「次にこの本読ませて」と言ったらかしてくれた。

家族から

▽「宿題を手つだつて」と言ったら、お母さんが「いいよ」と言ってくれた。

☆ほめられた

家族から

▽私の家のげんかんやかいだんがきたない時に、お母さんに「そうじをして」と言われました。そしてすみずみまでゴミをとったら、とてもきれいになったとすぐほめてくれてうれしかった。

先生から

▽先生の話をしんけんに聞いていたら、先生にほめられてうれしくなって、もっといいし
せいでまた、ほめられるようにがんばりたい。

☆いつしよにあそぼ

友達から

- ▽休み時間に教室で友だちが言ってくれたのでうれしかった。
- ▽休み時間に毎日声をかけてくれるからとってもうれしい。だからわたしも友だちのよう
にさそいたい。
- ▽ひまだと思っていたら、言ってくれたのでとってもうれしくなりました。
- ▽わたしが一人の時に「今日、なにしてあそぶ？」と声をかけられました。それまでのく
らい・気・持・ちが、その言葉を聞いてちよっぴり明るい気持ちになりました。
- ▽夏だったので、外は暑くて遊びたくなかったけど、さそわれると外で遊びたくなりました。
た。今度は自分から声をかけたいです。
- ▽一年生からいっしょだった女の子とクラスがはなれてしまったけど、今は友だちがふえ
て楽しくなってきた。そして、今でもその女の子とよく遊んでいる。その子に「今日も
あそぼうね」とよく言われる。ちよっとどこるかとてもいい話。
- ▽一年生のはじめに、ちくで今までちくにいなかった子に「あそぼ」と言ったらなかよく
なれたのでよかったです。
- ▽言われた人はうれしいと思う人たちが多いと思いました。
- ▽たった一言で、友だちがいてよかったな〜と思いました。

▽私は3才の時、大さかからひっこしてきました。なので、ようち園に入學した時、友達ができるか心配でした。でもみんな「いっしょに遊ぼう」ってやさしく声をかけてくれたので、私はすごく安心しました。私もそうやって人に声をかけようと思いました。

☆ドンマイ

友達から

▽グラウンドで野球をやっている時、エラーをしたら、守っている人たちから言葉をもらっておうえんされているからがんばろうと思った。

▽ソフトボールの練習で、ボールをとりそこねた時に言ってくれた。「よしがんばろう」という気持ちになりました。

▽※短なわでひっかかってしまった時に言われた。

▽※長なわとびでひっかかってしまった時に、同じチームの子が言ってくれたのでうれしかった。

※（短なわ）短い縄跳び・（長なわ）長い縄跳び

☆気にするな

友達から

▽野球のしあいでエラーをした時、仲間が「ドンマイ、気にするな」と言ってくれたからうれしかった。

▽ソフトのしあいの時に、わたしが相手のチームに点を入れさせてしまつて、「わたしのせいでまけたんだ!」と思つていたら、ソフトの友だちから声をかけてもらったので、うれしくて「わたしのせいでまけたんだ!」と言つた気もちもどつかへ行つて気にならなくなりました。うれしかったです。

☆れんしゅうすねばぜつたいできる

▽いつもならいごとで、できないことがあると「れんしゅうすねばぜつたいできる」って言われる。その言葉を聞くと「がんばろう」って思えるんだ。



☆手伝ってあげようか

友達から

▽3年生の大そうじの時、言ってくれた。その時はうれしかったし、たすかった。今度は
ぼくが手伝ってあげようかなと思った。

☆あいさつ

友達と

▽朝、「おはよう」と言ってくれると、ほんのちょっとしたことだけれどうれしくなる。あた
りまえのことなのにこんなにうれしくなるなんて、あいさつはふしぎだな。わたしもいっ
ぱいあいさつをしよう。

▽わたしは最近、友達によく自分からあいさつをするようになりました。なぜだろうと考
えました。それはあいさつをすると気持ちがいいと気がついたからだと思いました。さ
らに友達が返してくれるともっといい気持ちになって一日のいいスタートがきれます。
なので、これからはもっとたくさんの人にあいさつをしたいです。



▽あいさつをかえしてくれてうれしかった。

▽あいさついいんの人が「おはようございます」と言ったので、ぼくもあいさつをしなきゃと思った。ぼくも6年みたいにできるといいです。

▽学校では、朝、「おはよう」と言うときみんな「おはよう」と言ってくれるのでうれしいです。

地域の人と

▽友だちの家に遊びに行く時に、いろいろな人に先にあいさつをして、かえしてくれたのでうれしかったし、もっといろいろな人とあいさつをしたいです。

▽私が下校をしていた時のことです。すれちがったひとに「こんにちは」とあいさつをしたら、えがおで「こんにちは」と返してくれて「たくさんの人と会ったけど、あいさつしてくれた人は少なかったからうれしかったよ。」と言ってくれました。ただ「こんにちは」と言っただけなのに、すごくよろこんでくれたので、うれしかったです。これからはもっと大きな声でえがおであいさつをしようと思いました。

▽近所の人に「こんにちは」と言ったら「元気だね」と言ってくれたので、心があたたまりました。

▽毎日、町内の人にあいさつをして、しっかりあいさつが返ってくるのでいいです。

▽私が一人であるっていると、地いきの人が「きをつけて帰ってね」とやさしく声をかけてくれて、そんなことを言われたことがないし、毎日、地いきの人は安全にとうこうで

きるように毎朝言葉をかけてくれるので、言えなかったあいさつも自分ですすんでなくちゃと地いきの人のおかげであいさつできました。

▽朝、地いきのみなさんに大きな声であいさつをしたら、地いきの人もうえがおであいさつしてくれたのでうれしかったです。

▽畑のおばさんに「こんにちは」とあいさつをしたらやさしく言い返してくれた。

▽地域の人が、とう校、下校の時、「おかえり」「さようなら」「おはよう」と言ってくれるので、わたしも言ったら「にこっ」とわらってくれました。

▽ぼくが登校している時、畑で仕事をしている人があいさつをしてくれます。その時にぼくはすすんであいさつができません。でもだんだん慣れていくうちにすすんであいさつができるようになりました。すすんであいさつすることにより朝すっきりして、かえしてくれと心がポッカポカになって今日もがんばるぞという気持ちになります。これからもあいさつを続けていきたいし、知らない人や通りすがりの人、そして近所の人にあいさつをして、このみずなみ市をあいさつでいっぱいにしたいです。そして何事にもかかわらず自分ですすんで力することをがんばりたいと思います。

▽私が学校から帰っている時、ほぼ毎日「おかえり」と近所のおじさんが言ってくれるので、学校から帰るのがいつも楽しみです。

▽お母さんとお買いものに行った時、おばさんに「おはようございます」と言ったら、おばさんがにこにこえがおで「おはよう」とあいさつを返してくれてうれしかった。それ

をお母さんに言ったら、「よかったね。あいさつはすごいんだよ」と言ってくれた。

▽家の近くのとき川で、地いきの人があいさつをしてくださったり、えがおで「こんにちは。気をつけて帰ってね。」と声をかけてくれるので、明日もがんばろうと思えます。

▽朝いやかなことがあったり、学校に行くのがいやな時、地いきの人が、え顔で「大じょうぶ？」や「いってらっしゃい」という言葉をかけてくれるので、今日もがんばろうという気持ちになりました。

▽いつも通る道に、毎日こうつうあんぜんの人が立って、いつも「おはようございます」と言う「おはよう」と返してくれるのがとてもうれしいです。

▽毎日学校に行く前に、地いきの人に、あいさつをすると、「今日も学校ががんばってね。」や「ありがとう」と言ってくれる人たちが多くいるので、すごくうれしいです。すごくありがたいと思いました。

☆いっしょに…

友達から

▽消しゴムをなくした時、「いっしょにさがそう」と言ってくれたのがうれしかった。

▽学級遊びのおにごっここの時に、友達が「いっしょにげよう」と言ってくれたのでうれしかったです。

▽学校で、「いっしょに外にいこ」と言ってくれたのでうれしかったです。

▽「いっしょにとしょかんいこ」と言ってくれたからうれしかった。

▽図書館に行ってもどる時に「いっしょに教室にもどろ」と言ってくれたのでうれしかったです。

▽※DSがなくなった時に「いっしょに見つけようか」と言われたのでうれしかった。

※携帯型ゲーム機

▽※代本ばんをさがしている時に「いっしょにさがしてあげるよ」と言ってくれてうれしかったです。

※本を借りる際、本のあった場所に代わりに入れる板

☆友だちっていいな



▽授業中に物を落としたら、ひろってくれた。

▽ふでばこをわすれた時に、えんぴつとけしごむをかしてくれた。

▽赤えんぴつのしんがおれた時、となりの子が「赤えんぴつ、いる？」と言ってくれた。

▽けしごむやえんぴつをおとしてしまった時、すぐにひろってくれて「ありがとう」と言

うと、にこにこえがおになってくれるので、もっとなかよくなりたいなあーと思った。

▽ハンカチを落としてなくしてしまった時、学校のいろんなみんながハンカチをさがしてくれた。すぐく友だちはいいなと思いました。

▽絵の具を用意する時、水をこぼしてしまったら、みんながふいてくれたのでうれしかったです。

▽こくばんをけすのをわすれていた時、友だちがさりげなくてつだってくれていた。

▽きゅうしよくをこぼしてしまった時に、友だちがてつだってくれた。

▽物をおとした時、自分のことをやってもすぐに友だちがひろってくれた。

▽図工で絵具をかたづけている時に、友だちがかたづけるのを手伝ってくれたので、うれしかった。そのおかげではやくおわたったから、その友だちと遊べた。わたしも手伝ってあげたい。

▽ウサギ当番の時に「ウサギ当番だよ」と教えてくれたのでうれしかったです。

▽ぼくがドッジボールにいられてもらえなかったとき、いっしょに友だちが「なかまにいらて」と言ってくれたから、ドッジボールに入れてうれしかった。

▽大なわとびでひっかかったら、友だちがおこらずに、アドバイスをしてくれた。

▽ぼくは5才の時に、いばらぎ県からぎふ県にひっこしをしました。ひっこす時に、電車の前で仲がよかったみんなが見送ってくれました。乗る前にはみんなが短い言葉を一言ずつかけてくれました。短い一言だったけど、その一言一言がとてもうれしかったです。

▽ぼくは、3年の時、入院していました。入院して5日ぐらいたったら、ぼくのクラスの全員から全員の手紙が入った紙がありました。手紙を見ると「早く元気になってね」「元気になって学校のプールに入ろう」とか「プールは気持ちいいよ」とかあり、ぼくは感動し、そしてうれしかったです。

▽※マイコプラズマで休んで学校に行けた時、みんなが「よかったね」と言ってくれたのでよかったです。

※細菌による感染症の一種。肺炎や下痢・腹痛などの症状

▽友だちが友だちに、たん生日のプレゼントをあげていたので、思わずにつこりしてしまいました。

▽前まで友だちじゃなかったけど、4年になって自分のことを話していたら、友だちになった。

▽勉強がわからない時は、わからない人にいっしょうけんめい教えていること。

▽勉強が分かりにくい時、みんなが教えてくれた。自分も勉強を教えてあげてよりよい学級にしていきたい。

▽運動会や大会などでもみんなが「こうするといいよ」などと声かけやいきをあわせてくれた。自分もみんなと同じペースで道をあゆんでゆきたい。

▽いろんなささえあいがあつていいと思いました。みんな一人一人のささえあいで教室も

よりゆたかになっていたので、これからはみんなでささえあいができるようにがんばりたい。

▽ぼくがコーンを足に落としたときに、友だちの女の子3人がおんぶしてほけんしつまでつれていってくれたのでうれしかったです。ぼくもけがをした子がいたら、こんなふうにできるといいなあと思いました。これはとてもいいことだと思いました。ぼくは男子だからすぐ友だちをたよりにする人ではなく、すぐたてるようにしたいです。将来もくじけずがんばることです。

▽学校の休み時間に、2回友だちのたん生日パーティーを他の友だちといっしょにひらいて、友だちがよろこんでくれたのがうれしかった。

▽ぼくは、冬にボールを川におとして、友だちがバットをおとした。ぼくがわざわざ川に入ってとってきてあげた。

▽友だちがかいだんからおちた時、ほけん室まで「だいじょうぶ？」と声をかけながらつれていった。

▽私がろうかがあるいていたら、友だちが「ドッジボールやろ」と声をかけてくれました。ドッジボールは行けなかったけど「またさそってね」と声をかけました。とてもうれしかったです。

▽友だちが「家へ帰ったら遊べる？」と言ったけど、用事があったので「ごめんね」と言ったら、えがおで「うん。じゃあまたこんど遊ぼうね！」と言ってくれたのでうれしかった。

▽おにごっこで、ぼくがおにだった時に、友だちが「かわってあげる」と言ってくれたので、うれしかった。

▽学校の体育の授業の時に、高とびで友だちが「いいよ」や「OK」といろいろなほめ言葉言ったりしてくれたのでうれしかったです。

☆家族っていいな

▽お父さんが私ができない事があってもはげましてくれた。

▽お父さんがしゅくだいを教えてくれた。

▽お父さんに「手伝って」と言ったら、「手伝うよ」と言ってくれた。

▽お母さんが、私が元気のない時もはげましてくれた。

▽勉強をしていたら「がんばってるね」とお母さんが言ってくれた。だからやる気が出た。

▽勉強で分からない所を、お姉ちゃんが教えてくれて役にたった。



▽ぼくが、下校中に、ちょっといじめられている時に、ぼくのお姉ちゃんが守ってくれたのでうれしかった。

▽お姉ちゃんが私がおちこんだ時も、おもしろい話をしてくれた。

▽家でテレビを見ていた時に「いすとりゲームやろ」と姉が言ってくれて、やったらとても楽しかったです。

▽ひまな時に、妹が「いっしょにあそぼ」と言ってくれたのでうれしかったです。

▽お父さんとお母さんに、モンキーパークへ行きたいと言ったら、ほんとうにつれていってくれた。

▽あめをいっぱい食べて、あめがなくなったから、おばあちゃんがあめをかってきてくれた。

▽家に92才のおばあちゃんがいます。おばあちゃんは車いすで右手にまひをして動けないし、物わすれやお姉ちゃんをわたしとまちがえたりします。だけど、おばあちゃんは、少ししかしゃべらないけど、しゃべってくれるのでうれしいし、まだ生きてくれてうれしいです。

▽わたしの家には「ふく」と言うねこがいます。でも昔は「チロ」と言う捨てねこをかっていました。「ふく」も「チロ」と同じ捨てねこです。同じもようをしたねこにいいめられたりしてけがをしたことがあります。でも「ふく」は弱いけど、少しいいねこです。もう少ししか生きられないけど生きてほしいです。

☆子ネコ

▽○○くんが子ネコをひろった。○○くんははじめはずっとはん長ともめていた。「本当にひろうのか！」って。でも、学校に持って行ったら、先生はなんとか受け入れてくれた。わたしはずっとその様子を見ていた。そしてとてもほっとした。先生たちは箱をあけて子ネコをのぞきこんだ。

☆うれしいでぎうと



▽からで、しけんにごうかくをした。
▽授業中に先生が私を何回もあててくれた。
▽公園で遊んでいたら、犬をさんぽしている人が、ぬいぐるみの犬をくれた。
▽クリスマスでサンタさんに犬ようひんのプレゼントをもらったので、犬をかった。
▽わたしのいとこのお母さんが、赤ちゃんをうんで、とってもかわいかったのでうれしかったです。

▽わたしが、学校へ行く時に、げんかんを出たら、いとこの2才の子が、バイバイをしてくれたので、とってもやる気がでたし、とってもうれしかったです。



中

学

校

編



☆あいさつ

道があるいていたときに、はたけしごとをしていた人に、あいさつができた。

中1・女子

登下校のときに、あいさつをしたら、その人が笑顔で手を振ってくれたので、温かい気持ちになった。

中2・男子

私がいさつをしたら、笑顔であいさつをかえしてくれてとてもうれしかった。

中2・女子

友達にあいさつをしたら、えがおで「おはよう」とかえしてくれたこと。

中2・男子

登下校の時、いつも笑顔であいさつをしてくれる地域の方々に感謝しています。

中2・女子

毎朝「おはようございます」とあいさつしている人に「いつもえらいねえ」といわれた。なんだかこれからもあいさつしようと思った。

中2・女子

ぼくが毎朝、自転車に乗って歩いてきた人にあいさつをすると、必ず返してくれるので、うれしい気持ちになります。

中2・男子

私は、人にあいさつするのがあまりとくいではありません。いつも下を向いて歩いていることが多かったです。でも、そんな私に地域の人がやさしくあいさつをしてくれました。それから、私は元気にあいさつすることができるようになりました。

中2・女子

私が登下校しているときに、となりの家のおじさんが畑仕事をしていて、つかれている顔をしていたけど、私が「こんにちは」と言ったら、笑顔で「おかえり」「学校楽しかった？」など、つかれている顔を見せずにあいさつをしてくださってうれしかったです。

中1・女子

わたしが自転車で下校している時に、道路を工事している人がいました。工事していたので、あいさつしても返事がこないかなと思って※スルーしようと思ったけれど、工事している人が「こんにちは」と声をかけてくれました。自分は声をかける勇気がなかったけど、相手の方から声をかけてくれてうれしかったです。

中2・女子

※通りすぎる

私はいつも歩いて登校していて、そのときにいつも会う小学生の男の子と女の子がいます。はじめのうちははずかしかったのが私が「おはよう」といっても「おはよう」とかえしてくれませんでした。

でも毎日会うので、あいさつはしたほうがいいよなあとと思って、いつもあいさつをしていました。

そしてある日、「おはよう」と言っただけでもかえしてくれないかなあ…と思っていたら、「おはよう」とかえしてくれました。すごくうれしかったです。

中2・女子

私が、あいさつをしたなら、あいさつをかえしてくれてとてもうれしかったです。私もあいさつをしたいなと思いました。

中2・女子

夏休み、自転車で帰りのとちゅう、近所の人に「こんにちは」とあいさつをしたなら「おかえり」と返した後に「がんばってる?」と言われたのがとてもうれしかった。

中3・男子

学校へ行くと「おはよう」のあいさつから始まる。また家に帰る時には「さようなら」のあいさつで終わる。さらに部活をしていたときや体育大会の時には「おねがいします」から始まり、「ありがとうございます」で終わる。僕はいつもあいさつから始まり、あいさつで終わっています。毎日言うことだから飽きてしまうと思うけど、なぜか必ず使う言葉。なぜなら元気がでて気持ち良くなるからです。だから僕は今日もあいさつをする。

中3・男子



高校見学に行った時、たくさん的高校生があいさつをしてくれました。あいさつをすることはあたりまえに感じるんだけど、とても嬉しい気持ちになりました。

中3・女子

挨拶　く親シキ仲ニモ礼儀アリく

私たちのクラスは、ほとんどのメンバーが保育園時代からの幼なじみですごく仲が良かったです。毎日の学校生活はクラスメイト同士のあいさつから始まり、いつでも笑顔が絶えません。

「おはよう」「バイバイ。またね。」

このひとことで笑顔が溢れるのです。

昔から日本には「親しき仲にも礼儀あり」という言葉があります。仲が良いから何をしてもよい訳ではないという意味です。朝、会った時に「おはよう」、別れる時には「さようなら」「バイバイ」「またね」。最低限それだけのあいさつはする必要があると思います。私たちが一緒に過ごせるのはあと半年もありません。その短い間でも一度も礼儀を欠かすことなく生活して楽しく中学校生活を締めくくりたいです。

中3・女子

☆ありがとう

数学の授業の時のこと。

私は、となりの友達に「この問題どうやって解くのか分かる？」と聞かれました。私はその問題の解き方が分かっていたので、自分なりに相手に分かりやすいように教えてあげました。そしたら「あつ、そういうことかあ。ありがとう。」と笑顔で言ってくれました。友達に理解してもらえたし、私も友達も笑顔になれたのでよかったし、うれしかったです。

中3・女子

「ありがとう」を永遠に

ある日の下校の時に私は自転車をはいて帰っていました。そしたら前に1人のおばあさんがいました。おばあさんは自分の自転車が倒れてしまって困っていたので、私がその自転車を立て直してあげました。そしたらそのおばあさんは「ありがとう」と笑顔で言ってくれました。何気なくやったことだけど、その一言でとても幸せな気持ちになったし、やってあげて良かったと思いました。

「ありがとう」この言葉をこれからも言い続けていきたい。

中3・女子

ばくが体調をくずした時に、先はいたちがよく「だいじょうぶ？」と言ってくれます。先生たちも言ってくださいます。ばくは、そんなたくさんのまわりの人に「ありがとう」と思っています。

中1・男子

every night

いつかの夜、夜ご飯の手伝いをした時に、母に「ありがとう」といわれ、うれしかった。

中2・男子

声をかけてくれてありがとう

私が登校中、^{※1}時間がヤバくて走っているときに、後から友達がきました。その子は私がつかれていることを知って「^{※2}返事しなくてもいいでいい」と言って、私を笑わせてくれました。楽しい話をきいて学校に行けたので、たのしかったです。その子みたいになりたいし、その子に感謝したいです。

中2・女子

※1 「時間がなくて」という意味の若者言葉

※2 返事しなくてもいいから聞いて

席ゆずり

母と電車に乗っている時に、おばあさんが前にいる時、母が席をゆずっていました。私はそれを見ていて心があたたかくなりました。そのあと私が立っておじさんに席をゆずったら「ありがとうございます」と言ってもらえました。私も人の手本になれる大人になりたいと思いました。

中2・女子

僕がバスで小学生の子が席がなく立っていた時に「ここ座ってもいいよ」と席をゆずった時、その子は笑顔で「ありがとうございます」と言ってくれた。その時僕は席をゆずってよかったなと思った。よくある話だが、いい事をしたなと思った。

中3・男子

私は、昼休みに予定を黒板に書いたら友達が「ありがとうございます」と言ってくれてうれしかったです。

中2・女子

家でおばあちゃんの部屋の電気などを変えたら「ありがとうございます」と言ってくれたこと。

中2・男子

☆家族

弟とおやつを食べていた時に、私のクッキーは2つ、弟のクッキーは3つだった。

その時、弟は「おねえちゃんのクッキーいくつある？」と聞いてきた。私が「2つだよ」と答えると「ぼくは3つあるから、ぼくも2こにしてあと1つは半分にしよう」と言ってきた。弟はまだ5才なので、そんな優しい気持ちがうれしかった。

中1・女子

テニスの試合

ぼくがテニスの試合がある時に家族は「がんばって」などいろいろ言ってくれます。

中1・男子

私のテニスの試合の時に、いつも私の家族やみんなの親、先生が応援をしてくれたり、はげましたりしてくれました。

家族には、おこられて反発することもありました。先生にも反発することもありました。でも本当は心の中で「いつもありがとう」と思ってやっていました。

中3・女子

中体連、最後の試合で負けてしまった。悔しくて落ちこんだ僕らに「よくがんばったぞ」と拍手をしてくれた父兄。とてもうれしかった。

中3・男子

私のお父さんは、仕事から帰ると「ただいま」と言ってから私に話しかけてくれます。毎日夜おそくまで働いていて本当はすごく疲れているだろうに、いつも面白いことを言っていて家族を笑顔にしてくれることがうれしいです。

中3・女子

夜中の遅くまで勉強を頑張ってやっていたら、家の母が「頑張れ」と言いながら、温かいお茶をもってきてくれたことがある。

いつもは口うるさい母だけど、温かく見守ってくれていることを知り、心があつくなりました。

中3・女子



家族のありがたさ

クラブで、遠くまで試合に行く時、いつも弁当を家族がつくってくれたり、送りむかえをしてくれます。それはすごくありがたいことで、今、クラブに楽しく行けているのは家族のおかげです。

中1・女子

大好きなお母さん

いつも恥ずかしくて言えなかった『大好き』をおもいきつてお母さんに伝えた。そして『おかんは※ちよーちよー大好きです』と返ってきた。うれしすぎて泣けてきた。私は、お母さんが大好きです。

中3・女子

※「とても」を強調する若者言葉



☆私たちの暮らす町・地域の人々からの言葉

犬の散歩をしているおばさんがいて、私はかわいい犬だなと思っていたら、おばさんは、私の前に歩いていったのに私のほうまでもどってきてくださって犬をさわらせてくれました。

中1・女子

私が1人で家にいたときのことです。

ヤクルトの化粧品を売りにくる女の人が家に来たので少し話をしていました。そのとき女の人が「日吉の人は本当にみんな優しくてあったかくていいね。あなたのおばあちゃんもいつもあかるくて元気をもらってるよ」と話してくれました。女の方は日吉の人じゃないと思うけど、日吉の人たちのことをそんな風に言ってもらえたこと、日吉に住んでない人でも日吉のよさが分かってもらえたことがうれしかったです。その言葉のあと、私は迷わず「私もそう思います」と言うことができました。

中3・女子

私が、友達と2人でランニングしている時、近所にいた人が、私たちのことを知らないのに「暑いのに頑張るねえ。頑張ってね」と声をかけてくれました。

知らない人だったけど、そう言われて嬉しかったです。すごく暑い日だったので、言われて「よし、頑張ろう」と思えました。

中3・女子

夏休みに入って10日ぐらいたち、その2日後にキャンプへ行く予定でした。

母はキャンプへ持つて行く物の買い出しに行っていました。僕も母に「ついてきて」と言われ、母と一緒に買い出しについて行きました。

買い物をしていると母が急に「ちょっとえらい」と言ったので、僕は別にたいした事ではないだろうと思いました。少したつと母は弟が野球が終わって帰って来る時間だったので弟を迎えに行き、少したつたら帰って来ました。だけど、その時の母は顔色が悪くなっていて、すみの方で座っていてはきけがするなどと言って自分の力では立てなくなっていました、どうしようかと思っていた時に、家の前の家族が母を助けてくれて救急車を呼んでくれました。

誰も助けてくれなかったらどうしていたのだろうと思いました。他人でも母を助けてくれた事が、僕はすごい事だと思いました。

中2・男子

学校に行くときと帰るときに、地域の方が「いつてらしやい」や「きをつけてね」などと声をかけてくださってとてもうれしい気持ちになりました。

中2・男子

去年の冬、私が1人で歩いて帰っていると、雪がふってきた。

はじめは少しだったので、そのままぼーっとあるいていると、だんだん激しくなってきました。私も少しあるくのをはやめていると、道路ぐしにダッシュで走っていくおじさんがいた。ちよつとふしぎに思っていると、いつのまにかおじさんが私の前にきて、^{※1}「返さんくてもいいから、もつてきやー」と声をかけてくれた。私にかさをわたすと、また走ってどこかへ行ってしまった。1人であるいている私をみかけて、わざわざ家までかさをとりいき、わたししてくれたのだと分かった。

そのあとも雪はすぐくてとても寒かったけど、本当にほっこりとした温かい気持ちになった。

その後、かさは手紙と^{※2}ぱりんこをそえて返しにいった。

中3・女子

※1 「返さなくてもいいから、もつていきなさい」

※2 おかしの名前



☆部活・クラブ

夏休みの部活の時、フェンスを立てていたら、○○さんが「かわってあげる」と言ってくれました。1人では大変だったけど、2人でやったので早く立てれました。

中1・女子

部活の大会のことです。

私の相手は強い中学の人でした。なので、余計に緊張して無理だという気持ちばかりになりました。

その時に、友達に「頑張れ」と言われました。なので、相手が強くても自分が出来るせいっぱいの事をしようと思って試合にのぞむことができました。負けちゃったけど、くいの残らない試合になったので良かったです。

試合が終わった後、友達、親、先生などに「おつかれ」と言われました。その一言がとてもうれしかったです。

中2・女子

部活で失敗してしまったときに、みんながはげましてくれたり、優しい言葉をかけてくれました。すごくうれしかったです。

中1・女子

部活でミスした時、みんなが「ドンマイ」とか言ってくれた。

中2・男子

ぼくが部活のときミスをしたら「ドンマイ」などの声をかけてくれたことがうれしかったです。

中1・男子

私が部活やクラブでミスをしてしまうと、みんなが「おしいよ」などと声をかけてくれます。少しのことだけど、とてもうれしいし、がんばろうと思いました。

私も自分からそういう声かけができるようになりたいです。

中1・女子



仲間

僕が試合でミスをしてしまった時に、チームメイトが「ドンマイ」という声をかけてくれた。

中2・男子

チーム

僕が試合でエラーをしたときに「ドンマイ」と言ってくれてうれしかったです。

中2・男子

試合の時に…

私が試合の時に、ミスをした時、ペアの人が「ドンマイ」と励ましてくれたこと。

中2・女子

部活に行くときに、おくれてしまったけれど、友達がこころよくゆるしてくれた。

中1・男子

野球

先パイが「お前、入った時より、ずいぶん上手になったな」といつてくれたので、うれしかったです。

中1・男子

野球の試合の時に、ぼくは守備でミスをしてしまって、その時に同じチームから「ドンマイ」や、「次、次」と声をかけてくれました。ぼくは、はげまされてうれしかったし、気持ちが高まりました。

中3・男子

中体連で感じたチームメイトの大切さ

僕が打てなかったときに、チームメイトから「次がんばろう」などと励ましの言葉をかけてもらった。僕は、その言葉がなかったら落ちこんでしまったかもしれない。改めてチームメイトの大切さを知った。

中3・男子



僕が野球の試合で出た時に、ベンチから「ガンバレ」と声をかけてくれて、とてもうれしかったし、やる気になりました。

中2・男子

守備への信頼

中体連での試合、僕はマウンドで、ピンチをむかえた。

うしろをふり返ると、守っているみんなが必死で声を出していた。そのおかげで僕はそのピンチを切り抜けることができた。それは僕がみんなを信頼していたし、みんなが必死で守ってくれたからです。

三年間、僕のうしろを守ってくれてありがとう。

中3・男子

グラウンド整備

ぼくは、野球部で、たまに昼休みにグラウンド整備をします。それをテニス部の子が手伝ってくれました。

中1・男子

ソフトボール

私はソフトボールが好きで今年で5年目になります。私がソフトボールをやっていて楽しい事はキャッチボールで「ナイスボール」と言ってもらえた時です。すぐく気持ちがいし、もっと上手になりたいと思います。だからこれからも練習がんばります。

中1・女子

私は、ソフトボールクラブです。今は5人と言う少ない人数で活動しています。だけど瑞陵中学校のみんなとやることになりました。

友達も増えたとし、試合にも出られるようになってとてもうれしかったです。

中1・女子

声をつねにかけてくれる先輩方

私がクラブの試合で失敗してしまうと、先輩が「おしいよ。」とか「次がんばろ。」と声をかけてくれます。バッティングでも、バントでランナーを送れると「ナイスバント」といってくれます。私はその言葉にいつもはげまされたのですごくうれしかったです。

中2・女子

ソフトボールは9人で戦っている！

私は6年間ソフトボールをしていました。中学校の時の話です。試合で私が打てない時に、他のメンバーがカバーをして打ってくれました。言葉ではないけど、すごく励まされました。だから私はチームが打てない時にどうにかしてでも塁に出ようと思いました。

試合後にいつも監督が言った言葉は、

「ソフトボールは9人でやっているんだ。1人がミスしたら、それを誰かがカバーすればいいんだぞ。」でした。

中3・女子

バレー

私はセッターをやっていました。

最後の中体連で私はトスのミスもしたし、サーブミスもしてしまいました。でもみんなは優しく声をかけて、はげましてくれました。

勝つことはできなかったけど、このメンバーと一緒にバレーができてすごく楽しかったです。メンバーのみんなには感謝の気もちでいっぱいです。

中3・女子

クラブ（バレー）

クラブでミスしてしまった時に「おしいよ」「つぎ！つぎ！」など声をかけてくれました。うれしかったし、次はガンバロウという気持ちになりました。

中1・女子

テニス

私はテニス部でクラブも入っています。ある日、坂祝^{さかほしぎ}に遠征に行きました。5戦した中の3戦が勝つことができました。こんなに勝てることはそんなにないし、初めて2年生のペアに勝つことができたのでうれしかったです。

これからもっと強くなれるよう練習をがんばっていききたいです。

中1・女子

ぼくは、テニス部です。ソフトのダブルスです。どっちかがミスしても、せきになはどちらにもあり、とっても一球一球責任があります。あるとき、ぼくはミスをしてしまいました。そしたらペアの子が「どんまい」といってくれてうれしかったです。

中1・男子

応援

私はテニス部だけど、私が試合をしている時、他のテニス部の子たちが、応援してくれ
たし、ミスった時も私の負担にならないようにはげましてくれた。

中2・女子

先輩の一言

私は、テニス部で先ばいと組んでやっています。1年生で試合に出れるのは、とてもほ
こらしいです。でも、毎回試合前になると、きん張で良い球が打てません。そんな時、先
ばいが「がんばろう」と一言かけてくれます。その一言が私のきん張をほぐしてくれてと
てもありがたいです。私もこんな先ばいになりたいとすごく思います。

中1・女子

卓球の試合で、練習する場所が無くて困っていたら、他校の人が「一緒にしましょう」
と言ってくれました。とてもうれしかったです。

中2・男子

僕が剣道で竹剣をふっついて少しやり方が違っていて、それをていねいにしっかりとしたふり方を先ぱい達が教えてくれました。

中1・男子

僕が、剣道の試験を受けた時、僕は後ろの胴紐を横結びでは無く、縦結びで結んでしまっ
て気付かずにいた時、他の学校の人が「縦結びになっていますよ」と声をかけてきて、僕
の胴紐を横結びにしてくれました。僕は「ありがとうございます」と言ったら「いいえ」
と言ってくれました。その時だけお互いの緊張が緩みました。

中2・男子



☆体育大会・体育祭

私にとって今回の体育大会は中学校生活最後でした。保育園からずっと一緒に過ごしてきたみんなとの最後の大会です。だからこそ全力でがんばりました。私のいる紅軍は声で絶対勝つと決めていました。しかし下級生はなかなか声がでませんでした。本番は、学年関係なくみんなが本気で声を出し合いました。

全力で応援し、全力で走って、全力で取り組みました。結果は優勝でした！
みんなの力はすごいと感じました。

中3・女子

ある日の体育大会の練習の時、チームで大縄の練習をしていました。練習が終わりに近づいて、最後1回やって終わろうという事になりました。その最後の練習の時、私は縄にひっかかってしまいました。その時、団長が「OK、OK」とはげましてくれました。縄は結構続いていたから止まっちゃってくやしかっただろうに、はげましてくれて、私はその言葉で勇気づけられたしうれしかったです。

だから私も、他の子にそうやって声をかけていきたいです。

中3・女子

ぼくたちは3年生で今回の体育大会が最後でした。ぼくは紅軍で紅軍は10年ぐらい勝つてなくて絶対勝とうと思ってやりました。結果は僕たちが勝ったけど、競技の中で自分と団がちがってもいい姿をほめ合ったり、失敗してしまってもはげまし合ったりしていました。これは全校が一つになったのではないかと思いました。それにこれは勝敗以上に価値のあるものになったのではないかと思いました。

中3・男子

今年の体育祭のことです。ぼくは白軍でした。そして「※ボールつないで」という種目でぼくのチームが他のチームより多く数をつなぎました。その種目をやっていて、さきに終わってしまった紅軍のチームの人が回数を数えて、失敗したら拍手をしていました。

敵味方関係なく応援し合えることが、とてもあたたかくて、ぼくもあつたかい気持ちになりました。

中3・男子

※体育祭の種目の一つ

体育祭の練習でケガをするくらい全力でやる団長の姿。とてもかっこよかった。

中3・男子

私は体育大会で紅軍でした。私の中学校では10年間連続で白軍が優勝していました。だから、今年も白軍が勝ってしまうのではないかと、とても心配していました。本番では紅軍全員で全力で声をだして応援しました。紅白リレーではとびこんでいる人もいました。このような全力な姿があり、10年ぶりに紅軍が優勝することができました。とてもうれしかったです。

中3・女子

ぼくが体育大会の練習の時に、足をけがしたら友達が「大丈夫？」と声をかけてくれた。とてもうれしかったし、自分も相手の事を気づかえるような人になりたいと思った。

中3・男子

私が体育大会の練習の時、競技中に転んでしまってケガをしてしまいました。その時、先輩や後輩関係なくチームのみんなが「大丈夫？」と心配してくれました。ケガをして痛いはずだったけど、痛みがなくなったような気がしました。

中3・女子

あきらめないことの大切さ

体育大会の100mの練習の時、友達が途中で転んでしまったけど、最後まであきらめずに全力で走っていたのでいいなと思ったし、最後まであきらめないことが大切だなと思いました。

中3・女子

みんなの思いが一つになったとき

体育大会の練習で大縄跳びをしていました。みんなで数えていたとき、だれかが引つかかって止まってしまいました。そのとき縄を回している人が自分もつらいのに「OK」と言っていました。ほかの人もせめることなく「いいよ」「大丈夫」などの声をかけていました。みんなの思いが一つになったときだと思います。

中3・男子



リレーでの出来事

体育大会で行う、学年リレーの練習の時のことです。

私は走るのが苦手だし、遅いので、不安でいっぱいでした。そんな時に、私の次の走者の子が「うちと○○ちゃん※抜かすで大丈夫だよ」と言ってくれました。その言葉を聞いて、少し不安が消えたし、うれしかったです。

中3・女子

※抜くから

ある日の体育大会の時の事です。私は練習で足を痛めてしまいました。本番も走れるか不安でした。しかし団の子が「大丈夫！私が絶対抜かすから無理しんようにね」と言ってくれました。

私はこの言葉を聞いてとても勇気づけられました。私も自然にこういう言葉を言える人になりたいです。

中3・女子



ありがとう

私達は、体育大会に向けて全校競技の「ボールつないで」を練習していました。その競技の最中、私がミスをしてしまいました。私は「どうしよう」と心の中で思いました。けれど、仲間は「いいよ」「次はできるよ」と励ましの声をかけてくれました。私はとてもうれしくなりました。なので私も、いろんな人に、うれしい気持ちになれるような声をかけていきたいです。

中3・女子

誰にでも応援できるすごいさ

体育大会でやる種目の練習をしているときです。自分のチームが先にゴールして、競技が終わってしまっても、相手チームに「がんばれー」や「あと少し」など、応援することができました。

これは、他の競技でもできました。それに当日でも、応援することができました。

敵・味方関係なく応援できるのは、お互いを信頼できるからだと思いました。

中3・女子

体育大会の練習の時に、一人一人が一生懸命声を出してできた。結果は負けてしまったけど、悔いがないくらいやりきることができてよかったです。

中3・女子

最後まであきらめない気持ち

体育大会の100m走の練習で、友だちが転んでしまいました。その友だちはすぐ立ち上がり、最後まで走りぬきました。まわりの子たちも、自然に「がんばれ!」「あきらめるな!」と応援をしていました。全力で何かをがんばれるっていいなあと思ったし、最後まであきらめない気持ちの大切さに気付かされました。

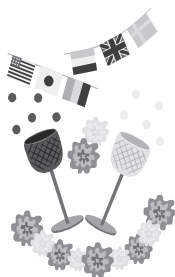
中3・女子

弟の運動会を見て

僕の弟は障がいを持っています。中学年の組み立て体操を見て、同学年の友達が弟を助けている姿を見ました。弟も精一杯やっている姿を見て感動したし、ペアの子がサポートしてしてくれるからきれいに出来ました。全てにおいて、みんなが助けてくれる弟は幸せだと思います。

僕も呼びかけをしたり、仲間を支えていけるようにしたいです。

中1・男子



☆学校生活

夏休みに学校で勉強をやっていると、ある先生から「朝早くからえらいね」と言われました。僕はうれしくてやる気ができました。

中1・男子

私は、夏休みに学校へ勉強をしに行った。そうしたら、先生に「えらいね」と言われた。私は、ちょっと嬉しくなり、頑張ろう、という気持ちになった。

中3・女子

プリントを後の人に配ったときに、ありがとうと言われたのでとてもうれしかったです。

中2・男子

プリントを配ったとき「ありがとう」と配った子が言ってくれてうれしかったし、がんばろうと思いました。

中2・女子

学校るとき、けしごむを拾ってあげたら、その人が笑顔で「ありがとう」を言ってくれたとき、とてもうれしかった。

中2・女子

ぼくが消しゴムを落とした時に、前の人がすぐに拾ってくれた。

中2・男子

消しゴムを拾ったら、ありがとうと言われた。うれしかった。



中2・男子

ぼくが大切な宝物のペンを落としてしまったとき、すぐ拾ってくれた。その人に「ありがとう」と言ったら、「どうも」と言ってくれて心が温まりました。

中3・男子

テストの点が悪かったら、あたたかい声で「がんばろっ」と声をかけてくれて元気になりました。

中2・男子

窓閉め

その日の日直さんが部活で窓閉めがまだできていなかった時、3・4人ぐらいが廊下の窓を閉めてあげていました。

私が当番の時も窓を閉めてくれたし、トイレの点検までしてくれました。とてもうれしくてあたたかい気持ちになりました。

中1・女子

☆友だち・先輩

ぼくと友達が、自転車で上り坂をこいでいたときに「だいじょうぶ？えらくない？」と心配してくれたので「だいじょうぶだよ」とうれしかったです。

中1・男子

私が用事があったて次の授業におくれそうになる時、友達が私の教科書をもってきてくれます。とてもうれしいです。

中2・女子

ぼくが、ねんざをしてしまったとき、友達がとても心配してくれて、とてもうれしかったです。

中2・男子

私は、あるお祭りに行きました。その時、トイレに行きたかったのですが、トイレに行きました。手を洗うと、もってきたはずのタオルをどこかに落としてしまったみたいで、手がふけませんでした。

そしたら、後から来た友達が、私が何も言わなくても「これ使って」と言ってくれました。私はそのとき、すごくうれしかったし、この子みたいに、心の優しい子になりたいと思いました。

中3・女子

何げないやさしさ

私がラジカセを持っていこうとしたけれど、数が多すぎて困っていると、友だちが「手伝うよ」といって手伝ってくれました。

私はそんな何げないやさしさがとてもうれしかったです。

中3・女子

けしゴム

ぼくが落としたけしゴムを友だちが拾ってくれた。

中2・男子

昼休み

昼休みに『いっしょにリレーやハードルの練習をしよう!』と、友達がさそってくれて、とってもあたたかい気持ちになりました。他の友達も集まってきた、みんなで練習ができたのでよかったです。

中1・女子

部活を決めた一言

私は春、中学校に入学した時、とてもブルーでした。本当は学校に行くのはいやだったけど親がかなしまないと行って行きました。部活を選ぶときにすごく悩んで誰にも相談できずもんもんとしていました。すると部活見学が終って教室へ帰る時に、一言「○部に入らない?」と言われました。予想もしていなかった事でした。私にとって急な優しい言葉だったので、とってもうれしかったです。

中1・女子

なやみ！

私が恋でなやんでいたときに友達にそうだんをしたら「すぐにこくはくしなさい」と言われて「勇気だして」と言ってくれて、私は、こくはくをしました。それが今、とてもうれしかったことです。

中2・女子

僕が朝、部活へ行くときに○○くんがグローブを持ってきてくれてうれしかったです。

中2・男子

体育大会の練習の時、ぼくがカギを取りに行っておそくなってしまったけど、みんながぼくをまわってくれて、とてもやさしい人たちだと思ったし、その後だれももんくを言うていなくて、うれしかったです。

中3・男子

移動教室の時、僕が忘れ物をしていて持ってこなきゃと思い、教室に行こうとしたら、友達が「ほいよ」と言ってくれて優しいと思いました。

中2・男子

私の友達・私のクラス

授業の終わりのあいさつ前、先生がパソコンで写真のはり付けが終わっていない人を聞きました。私をふくめ数人が手を挙げました。そしてあいさつの後、2人の子が「終わっていないの?」と走って教えにきてくれました。

私はそのとき「私にはすぐに助けにきてくれる友達がいるんだ」と実感して、心が温かくなりました。さらに、そんな姿が教室のあちこちで見られました。この、温かくて仲の良い、楽しいクラスは私の自慢です。

中2・女子

うれしかったこと

部活で僕がまだかぜをひいていたときに、クラスの野球部でいっしょの子が「むりしなくていいよ」といつてくれてうれしかったです。

中2・男子

私が自分の仕事を忘れていた時に、友達が「やらないと!」と教えてくれてうれしかったです。

中2・女子

手伝い

私が日直でおそくなってしまった時に、同級生の女の子が手伝ってくれました。その時、私はすごくうれしかったです。

中2・女子

働きかけ

私が部活で少しおくれて教室に帰って来た時、私の友達が私の係の窓を閉めてくれました。私はすごく助かって下校時刻に間に合うことができました。

だから私も、こんなふうに人から感謝されるような働きかけができるように周りを見て、困っている人がいたら助けてあげられるような人になりたいと思いました。

中2・女子

地域のほうし作業をやっていたときに、2人でやっていたけど、とても大変だったところに、中学の先輩が「手伝いに来たよ!」といって手伝ってくれました。

とても大変な階段そうじだったけど、先輩が手伝いにきてくれたので、とてもはやくおわりました。私も先輩みたいに人を助けたいなあと思いました。先輩、ありがとうございました。

中1・女子

☆ある日の出来事

お店に行ったときに、ごみが落ちていたので、そのゴミを拾ってゴミばこに捨てた。

中1・女子

あるコンビニで、前のお客さんが6円ほどぼきんをしていたときの顔が「よかったなー」っていううれしそうな顔をしていたので、私もやってみようと思い、おつりをぼきんに入れたら、すごくうれしい気持ちになりました。私の前のお客さんがすごくいことをやっていたので、私もまねをしたら、ちよつといいことができたので、よかったです。

中1・女子

夏だから、ぼくがなんでもいいから虫をつかまえようと思って、虫とりにでたとき、ぜんぜん虫がとれなくて、がっかりしてた時に、いつの間にかトンボをつかまえてきてくれて、そのとんぼはこれからちゃんとそだてようと思いました。

中2・男子

部活動を終えて、帰る途中「駅はどちらですか？」と聞かれ、道を教えました。

中2・男子

学校から出て、横断歩道を渡る道のボタンを押そうとしていた時、車が2台来たので、押すのをやめて待っていたら、たまにはいいことをするのもいいなあと思いました。いい気分になりました。

中2・女子

まいご

僕が親と買い物をしていた時に、トイレの入口で泣いている女の子がいて、どうするかまよって女の子を店の人の所までつれていくことができました。

中2・男子

母から聞いた話で、いじめをされたことのある人は、人をきずつけないと言うものです。お母さんいわく、いじめをされた人は、きずつくことのこわさを知っているから、人をいじめたりしないそうです。

中3・女子

私が家族で旅行へ行ったときの話です。

ホテルへもどる電車の中で、小2か小3くらいの男の子が席がなく立っていたおばさんに「あっ、どうぞいいですよ」と小さいながらに席をゆずってあげていました。

それを見て私は情けなくなったと共にその男の子を少し尊敬しました。

中2・女子

ある日、デパートの階段を歩いていると、まだ小2か小3の小さな男の子が大きな荷物を持っていて、お母さんの手伝いをしていた。僕もこれを見てがんばろうと思った。

中3・男子

やさしさあふれるお兄さん

ぼくが、恵那に遊びに行っている時に、おばあさんが小ぜにをたくさん落とした。その近くにいた男の人がおばあさんに「大丈夫？」と心配しながら、拾ってあげていたのがやさしいと思いました。

中2・男子

一

般

編



私のちょっと良い話は、言わなくても気付いてくれたという話です。

私は、朝自転車で駅まで行っています。ですが、朝はとても苦手でバタバタしてしまい時間がギリギリになる事が私には多くあります。その中で奥にいつもしまっ自転車を出してくるのは意外と時間がかかってしまいます。

そんな時、母が特に私には何も言わず、自転車を玄関の近くまで出しておいてくれます。母は私がバタバタしているのに気付いて、なにげなくサポートしてくれました。自転車がおいてあった時、何も言わず、自転車を出してくれていた母にとっても感謝したし、とても嬉しかったです。

私も、気付いてなにげなくサポート出来る人になりたいです。



高2・女子

私にはお気に入りの赤い自転車がある。高校入学とともに、両親に買ってもらった大切な自転車である。

ある日、その自転車に乗って駅へ出かけた。駅のとりにある駐輪場に自転車を止め、友達と電車に乗って出かけた。

そして駅に帰ってきて、駐輪場を見ると、私のお気に入りの赤い自転車がなくなっていた。カギをかけ忘れて出かけたため、誰かに盗まれてしまったのだろう。

お気に入りの赤い自転車がなくなり、本当に元気がなくなった。

自転車がなくなり一週間が経ったところ、私は再び駐輪場を訪れた。すると、なくなったはずの私のお気に入りの赤い自転車がそこにあった。しかもタイヤに空気がしっかり入り、ピカピカになって返ってきた。

誰が盗って、返したのかはわからないが、お気に入りの赤い自転車が返ってきて、私はとてもうれしかった。



高2・女子

ちょっといい話を書きます。この話は昨日おきた話です。
私は昨日、出かけようとして駅に行きました。そしたら、
階段のところで、おばあちゃんがキャリーバッグをもって
おりようとしたところを、一人の男の人がそのおばあちゃん
がもっていたキャリーバッグをもってあげていたのを見
ました。私はそれを見て、すごく心があたたかくなりました。
た。そのおばあちゃんも、その人に「ありがとうね。たす
かったよ。」と言っていて、それもまた、すごく心があた
たまりました。

私もこういったことを目にするけど、なかなか声をかけ
られず、そのままおとってしまうことがおおいので、これ
からは、そういうことだけでなく、こまっている人がいた
ら自分から声をかけて、自分のできることならやっていき
たいと思いました。

またこれからも、こういったいい話をたくさん集めてい
きたいです。

高2・女子



当たり前が感謝の言葉に

私はアルバイトを始めて三ヶ月程が経ちます。しかし、三ヶ月経った今でもまだ不慣れなことばかりで失敗ばかりの日々です。

「もう辞めたいなあ…」

と、思うことばかりですが、その中で今も私がバイトを続けられている理由があります。

私がしている仕事の内容は主に接客業の仕事です。

お客さんと関わる中で厳しい事を言われ、とても傷つくことも多々あります。ですが、お会計を済まされた後に、

「ごちそうさま。おいしかったよ。」

とか、

「ありがとう。」

と、言ってくださるお客さんも多々います。

私のしている事は仕事の一部であたり前のこと。なのに喜びの言葉、感謝の言葉を言われます。

あたり前のことでも感謝してくれる人がいるから今もバイトを続けられています。

高2・女子



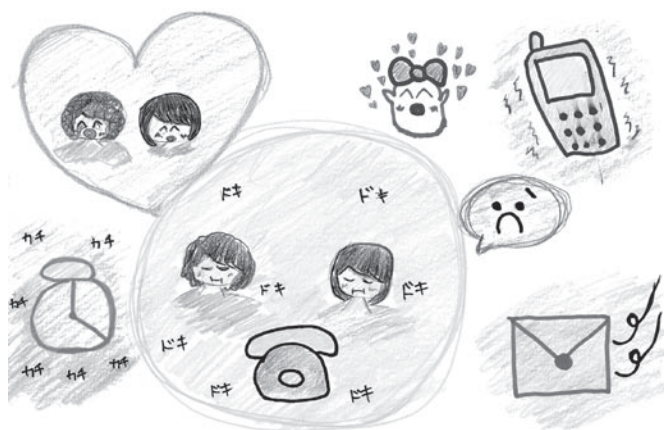
当選が分かる電話で…

私は、つい最近、好きなアーティストの当選が分かる電話で、うれしいことがありました。それは、メールで当選が分かったと言う連絡があった時です。そこでは、とってもみんなうちょうしながら、電話を取り、かけました。

でも、電話は、とっても混雑しており、つながらず、ずっとかけ続けたところ、やっとつながり当選が分かりました。そして、当選したので、とってもうれしかったです。その瞬間、一緒に聞いていた友達と抱き合いながら喜び合いました。

でも、その時気付いたことは、一緒に喜び合って一緒にドキドキすることが出来る友達がいることが私にとっていいことだなと思いました。

高2・女子



私のちょっとしたいい話は、私の家の近くにあるコンビニでの話です。朝、バス停に行く途中にコンビニがあり、たまによったりしているのですが、お店の人などには私の顔は覚えられています。朝に行くと「おはようございます」「いってらっしゃいませ」と言われます。でも学校の終わりにコンビニによったりするときには、私がきた事に気づくと「お疲れさまでした」と言ってくれます。コンビニの人にとっては誰にでも言うことかもしれないけれど、私は「お疲れさまでした」と言われた時にとても気持ちがよくなりました。あたりまえのあいさつだけど、あいさつはとても大切だなと思いました。

学校での授業のあいさつで、たまに声をだしていい時がありました。でも私が気持ちが悪くなったように、私が気持ちをこめてあいさつをすれば相手も自分のように気持ちが悪くなってくれると思うので、これからは気持ちをこめてあいさつをしたいと思いました。

高2・女子



3年前、子供達と近所を散歩する時にゴミがあちこちに落ちていたのが気になり拾い始めました。

次第に子供達も拾うとほめられるのがうれしいのか進んでやるようになり、今では袋を忘れると私が怒られるほど。おそらく、どんぐりなどを拾う延長で楽しんでいるのでしょ
うね。

大人になっても捨てるより拾える人になってほしいなと思います。

現在は6才・4才・1才の子供3人が一緒ですから毎日やるなどのノルマはあえて課さ
ず、何かの「ついで」が基本。きままに拾える時に拾うスタイルにしています。エコバッ
グが普及したようにみんながゴミを入れるビニール袋を持ち歩いていつでもゴミが出たら
入れ、拾えるように。そしていつかは拾う必要がない時代にと夢見ている私です。

親子でゴミ拾い隊の隊長より

20代・女性



ある日の午後、家の外から「ありがとう！」と、元気の良いかわいらしい声が聞こえてきました。窓から川むこうを見ると、近所に住む A 子ちゃんが横断歩道を渡り終えたところでした。A 子ちゃんは、明るくてかわいらしい小学生です。

たまたま会った A 子ちゃんのお母さんにその話をすると、ご両親は A 子ちゃんに、わざわざ停まってくれた運転手さんに大きな声で「ありがとう！」と言いなさいと教えたそうです。

一人で「ありがとう！」と、しかも大きな声で言うのは恥ずかしいし勇気がある事だと思います。でも、それを聞いた運転手さんはとても良い気もちになり、また停まってあげようと思うに違いありません。遠くで聞いていた私まであたたかい気もちになったくらいですから。

50代・女性

夏休み、我が家に遊びに来ていた小学生の孫が、一人暮らしの私を心配したのか「ばあばのなやみは私が聞いてあげるよ」の一言にほろり。

60代・女性



金メダル

母は、今年95歳。市内の介護施設にお世話になっています。介護度は4です。

私がずっと仕事をしていたので、孫2人をほんとうに可愛がって育ててくれました。

おとなしくて、目立たなくて、人の前に出ることもなく、ひっそりと生きてきた人ですが、施設に入っても、私が会いに行っても、いつも「ありがとう」と言ってくれます。子供にこのはなしをするととても感動し、優しかった祖母をますます好きになりました。

母の生き方に教えられた事がこの年（70歳）になってたくさんあります。

母のように芯の強い優しい人間になりたいとおもっています。いつも感謝を込めて「ありがとう」を言うようにしたいと思います。

この母に金メダルをあげたい。



70代・女性

小学校「資源回収」の早朝の一日

「おはようございます…」「応援、ありがとうございます…」

5月27日（日）の早朝、若いパパやママが挨拶をしているが、少し元気がない。当たり前だ。連日仕事に家事にと頑張っている中での「疲れを癒す日曜日」なのに…。

私が小学生の親だったときは『周りもみんなそうだった』ので自宅付近のことだけやっていれば良かった。男だけで十分だった。あれから二十数年経ち、夫婦そろってが義務づけられているみたいだ。児童は危険なので、10人強で84世帯から出された「資源を回収」しなければならぬ。

今は、額に汗しながら、冬は悴^{かし}んだ手に息を吹きかけながら…。子育てに一番苦労している時期なのに…。

新米区長の私は回覧でこう呼びかけた。

「自分の周りは、積載の手助けを」「自分の前の通りも手助けを」

当日近所のSさんと顔を会わす。この人は、いつも一番早く「通り」に出てくれて手伝ってくれる人だ。本年の班長さんの顔も見えた。積載が始まった。あちらこちらから、ご主人や奥さんが手伝ってくれた。

「よし、この通りは無事終了した。」

いつもわたしは、ここまでしかやってなかった。本年は、回覧で呼び掛けた手前、心配で隣のメイン通りにも行ってみた。

「何ということでしょう！」『ビフォーアフター』の気持ちだった。あの人もこの人も、おじいさんも：たくさんの人が出てくれていた。手持ちぶさたで「ご苦労様！」と挨拶だけの人もいる。

うれしかったし、恥ずかしかった。「呼びかけるまでもなく、みんな分かってくれていたんだ。」

『この区の住民で良かった』そう思った5月のさわやかな一日の始まりだった。

60代・男性



三十数年前、祖父が亡くなった時のこと。

元職業軍人だった祖父は、自分にも他人にもとても厳しい頑固一徹な明治の男だった。

孫の私は礼儀作法や人との接し方など毎日口うるさく言われ、祖父が大嫌いだったが、かわいそうだったのは祖母。子供心にはまるで主人と奴隸のように見えた夫婦だった。

だから、祖父が亡くなった時、思わず言った。

「よかったね。ばあちゃん。これでやっと楽になったね。」

すると思いがけない言葉が返ってきた。

「じいちゃんは、私に甘えていただけ。」

「えっ…?」

絶句し鳥肌が立った。そんな頭でそれまでの祖母を思い返すと、不平不満愚痴は一切言わない、いつもおだやかに微笑む姿ばかり。

祖母は誰からも観音様のように言われていた。

「私も祖母のようになりたい…。」

この時から、私は祖母を女の鏡、人生の師と仰ぎ生きて来て、今の幸せがあるのです。

50代・女性



このページを開いてもらったあなたに感謝します。周りのページはすばらしい話を書いてあったと思うんですけど、このページは、私の個人的な話ですから肩の力を抜いて読んでください。読み飛ばしてもいいです（笑）。

私は、以前、上司から玉ねぎをもらいました。ありがたいですよ。でも、私は炒めたりとか、料理をしたことがなかったんです（笑）。嫌だったとかいう話ではないです（笑）。私は、おいしい玉ねぎの料理を友達に聞きました。すごく優しい友達で、メールをもらったんです。内容は「無駄知識だけど、玉ねぎは暗いところに置いていると長持ちするよ」です。私は、暗いところに玉ねぎを既に置いていました。

で、何の話をしたいのか、というと、その知識は、僕にとつては無駄知識じゃないんだ、という話をしたいんです。なぜかというと、既に玉ねぎが長持ちする方法を実践しているんだということに気づいて幸せになったんです。話は終わりです（笑）。

20代・男性



親子

うちの子たちは、ホントに勉強をしない。努力をしない。
夏休みの工作だって手抜きだったし。

最近は、家庭内での言葉遣いが殺伐としていた。

俺「お前ら、宿題やったか。」

子供「済んだ。」

俺「ちゃんと勉強せんと。仕事が出来んくなるぞ。給料もらえんぞ。」

子供「ふん。知らんわ。」

そんなある日、子供の運動会で、俺は怪我をした。

松葉杖生活になった。

食事前に薬を飲むための水を汲もうと立ち上がった俺。

俺「痛たたあ。」

子供「はい。」

子供が水を汲んできてくれた。

俺「ありがとう。なんや、水汲もうとしたのがわかったんか。」
うちの子「一応家族やからね。」



俺「一応ってなんや。」

子供「お父さんも、ありがとって言うんだね。」

俺「あたりまえやないか。」

そういえば、随分と発してなかったような気がする言葉。
あたりまえのゝありがとゝ

俺「お父さん、足痛いから一緒に風呂入ってくれ。」

子供「うん。いいよ。」



40代・男性

みなさん『ブルームーン』をご存知でしょうか。ひと月に2回満月が巡ってくる場合、2回目の満月を『ブルームーン』と呼ぶそうです。私が次男の出産で実家に里帰りし、その最後の夜が、ちょうど『ブルームーン』の夜でした。

私と2歳の長男と次男の3人で1ヶ月半程度の滞在を予定していましたが、夫の仕事が忙しくなり、もう半月実家で世話になることになりました。しかし私の両親は高齢でもあり、あまりに元気な長男の相手にだんだん疲れが見え始め、十分に相手できる時間も短くなっていました。

里帰り最後の夜、いつものように夕食をみんなでとった後、両親が『一緒に月を見よう』と長男を縁側に呼びました。『ブルームーン』には願い事を叶える力があるそうです。孫2人の育児に疲れながらも両親は、またいつかこうして孫と月が見られるよう、月明かりの中でお願いしていました。お父さん、お母さん、ありがとう。これからよろしくね。

30代・女性



私の祖母は、私の母を含め5人の子どもを産み、今では14人の孫も成人しました。

毎年夏になると、大勢の親戚が祖父母の家に集まるのですが、夕食はいつも外でバーベキューとなります。しかし、いつも祖母は離れた所から見ていてだけで、あまり食事を楽しようとしません。私は、普段決して食が細い訳ではない祖母がなぜあまり食べないのか、少し不思議に思っていました。

ある年の夏、バーベキューに私の妻も初めて参加することになり、妻と二人で祖母の隣に座りました。すると祖母は妻に、「うちの家族はこんなにたくさんいるんだよ。すごいでしょ。」と嬉しそうに話し始めました。祖母は食事よりも集まった家族を見るだけで満足していたことに、私は初めて気付きました。

おじいちゃんもおばあちゃんも、まだまだこれから曾孫が増えるから長生きしてね。

30代・男性

私が子供の時の話です。

私の母が「人間お金を取るより使う方が多いとマイナスになるから」と節約をいつも言っていました。私の心のすみにはいつもこの言葉が残っています。

60代・女性

孫達と行楽地のイベントに出かけた折の事です。

食事をしようとフードコートへ行った所、丁度昼時で大変な混雑、席もなかなか確保出来ないような状態でしたが、やっと食事の終わりそうな三人家族の席を見つけて側で待っていた所、その家族の中のおばあさんらしき人が自分達の食事が終わると近くから台布巾を持ってきてテーブルをふいて私達に席をゆずって下さいました。私はその時、この人はなんと心配りのする方かと思い、食事が楽しく過ごせました。

これからは、私も後の人の為にきれいにして席をゆずりたいと思いました。

60代・女性

私は一人で野菜作りに勢を出している。

ある日、孫に「野菜は太陽と肥料と手入れの三原則が必要だよ」と言うと、孫が「まだ一つぬけている事が有るよ」と言った。

「愛情が大切だよ」と。

「そうだねえ」と二人でうなずいた。



60代・女性

私はホームヘルパーを10年程させて頂いています。

数年前の事です。全く動けなく、ベッドで横になっているだけの男性の方を、※拭き清拭しながら更衣介助を週二回伺っていました。

ある日、その方が「こんな体になったけど、ひとつだけ良かったことがあったよ」と言われました。

「私にもおしえて頂けますか?」と言いましたら、ゆっくりと「あなたに会えた事」と言われました。

私は「未熟な私でいいのかかと心配してましたのに…。ありがとうございます。」と返事するのがやっとでした。

涙がポロポロこぼれ、心の中が温くなりました。

その方は亡くなられましたが、人との出会いの大切さをおしえて頂き、私こそ「あなたに出会えて良かった」



60代・女性

※体を拭くこと

言葉の重み

嬉しい言葉を頂いた。笑顔が素敵だと。

私には笑顔のとても素敵な友が二人いる。

周りの人々を暖かな渦に巻き込んで行く笑顔の友。

いつもキュートでチャームिंगな笑顔で人に接している友。

二人の笑顔は私のお手本であり羨望の的でした。

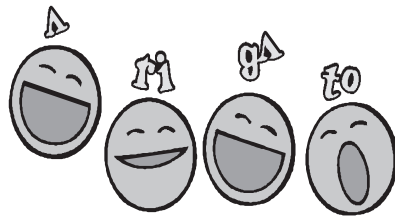
嬉しい言葉を頂き「貴女のおかげよ。ありがとう。」と告げました。

返ってきた彼女のことばに私は感動で胸が一杯になりました。

「私は60年前の高校時代、ある先生に『○○、お前の笑顔はヒューマニズムに溢れた笑顔だ。その笑顔は大人になっても忘れるなよ』と言われたその言葉を今でも忘れられないの」と。

高校時代の一教師のひと言が彼女の人生の中で笑顔を培い、自信を持たせますます輝かせたのだと思います、ことばの重み、大切さを改めて悟った出来事でした。

70代・女性



私が子供の頃、父とお風呂に入るたびに

「お前は温かい湯がほしいか？」

「うん、ほしい。だってあったかくなりたいもん」

「そうか、じゃ〜どうしたら自分の方に温かいお湯が来るか自分で考えなさい」

それから20年近くたったある日、私は気が付きました。お湯を外へ外へとかき出すとお湯は回って自分の方に流れてくることを。

そうなんです。まわりの人のこと、自分以外の人への思いやりが大事だってことを。父の教えの深さに感動です。

40代・女性

愛の一声運動に出かけて、子供達に「おはよう、行ってらっしゃい」と続けるうちに、その日の元気をもらい、さわやかな気持ちになっっている事に気がつきました。かえりみれば自分の子供達の時は、朝の台所におわれて、今の様な気持ちで送っていたかどうか考えてしまいます。一ヶ月に一度ですが、主人と二人で出かけることが楽しみになりました。

子供達にありがとうございます。

60代・女性

ある日、小学生の孫が下校の時いつも友達と一緒に帰るのに、用が出来て一人になったそうです。

私は心配して「淋しくなかった？こわくなかった？」と聞きました。そしたら、「おばあちゃん、思い切り一人で走れたので楽しかったよ。」と言ったそうです。

私も主人をなくして毎日一人暮らしで淋しくてしかたがなかったけど、まあいいか。好きな事一杯思うように出来るんだと思ったら心が暖かくなりました。

60代・女性

ナゴヤドームへ野球観戦に友達と二人で大曽根からゆとりーとバスに乗りました。バスの真中より少し後方の座席に座って待っていると、だんだん混んできて私達より少しだけ年配のご夫婦が通路に立って見えました。

私達は替わろうか迷っていたら、前の座席の今風の若いパパさんと一年生くらいの男の子の若い親子がさっと立ち上がって席を譲ってみえるのを目の当たりにして若い親子のやさしい思いやりの気持ちにとっても感激しました。今風の若いパパさんがますますカッコよく見えました。

50代・女性

私の母が入院しているので、荷物を持って病院のエレベーターの近くへ行ったら、両手に荷物を持って見るからにこれから入院されるだろう家族の年配の女の人が立ってみえました。近づいて「お互い大変ですね」と笑顔で話しかけたら「そうですね」と笑顔で答えてくださいました。エレベーターの上がりの押しボタンが両手がふさがって押してなかったので、私が急いで押して待っていると、二三人増えて、エレベーターに乗りました。「今、親切に声をかけてもらって、ボタンを押すのもお世話になったよ」という会話が聞こえて来たので、振り向いたら、娘さんらしき人も荷物を持って見え、二人で会釈して下さってとてもうれしくなりました。

50代・女性

94才の叔母。

ぼけたり、歩けなくなったりして皆に迷惑をかけないように早朝1時間歩いて、午前中は漢字を書いて、午後は塗絵。

3度の食事は自分で作って食べていると…。
“すばらしい”



60代・女性

土岐川おどり

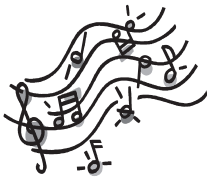
某デイサービスセンターへボランティアとして、フォークダンスクラブのメンバーで出かけた日のこと。この日はいつもより大勢の方で私達を迎えて下さった。

お馴染みの曲、汽車、青い山脈、幼なじみ、北国の春など…。手を取り合い踊りました。

最後に瑞浪民謡「土岐川おどり」の曲をメンバー全員で踊ることにしました。

深山屏風みやまびょうぶはなあゝしと音が流れたその時、静かにしていらした男性が、記憶が甦ったのでしうか、「この唄、僕が作詞した曲だあ」と聞こえてきたのです。いつも耳にする曲なのに作詞者を知りませんでした。後で分かったその時の男性の素敵な笑顔にみんなで拍手喝采で讃えました。家に戻られてからもあ※のなあゝし さて あ※のなあゝしと懐かしい情景を思い出されたことと思います。

ボランティアを通じ、ほんわかと温かい気持ちになれた一日でした。



※「あのね」と呼びかける方言

70代・女性

優しいお言葉に感銘

三・一一、東日本大震災の日、私は娘と銀座を歩いていて、地震に遭遇してしまったのです。高層ビルは波打つように揺れ窓ガラスは飛散し、道路は地割れするのではないかと思う程、それはそれは恐ろしい体験でした。

ネオンは消え、交通機関はストップ、気付いたら不安と寒さに震え帰宅困難者の渦中にいました。新宿辺りだったろうか、「寒いでしょうが頑張って下さい。」と言って一人一人にマスクを渡してくれた若い男性がいた。

又、コンビニに入ったら、物を買う人、おトイレを借りようとする人で長蛇の列になっていた。そんな時、「300メートル先が私の家ですが、会社のトイレを使って下さい。」と有難くほっとする優しいお言葉でした。

見知らぬ大勢の人に励ましながらマスクを渡して下さった方、会社のおトイレを開放して下さった方、本当にありがとうございます。

あの日のことは生涯忘れることは出来ません。

感謝



70代・女性

やさしさのかたち

うちのお姉ちゃん。

どうでもいいことは良くしゃべるのに、肝心ことはなかなか言わない。

ある時、弟が足の手術をすることになった。入院の当日、いつも通り「行ってきます」と家を出るお姉ちゃん。これから手術を受ける弟に何の言葉もかけてあげないなんて冷たすぎる！

母としてとても悲しい気持ちになった。

出かける支度をしていると、「ママ、今、DSを開いたら、お姉ちゃんからの手紙がでてきたよ！」と叫ぶ息子の声が聞こえた。弟が病院にDSを持って行くと思い、そっと手紙を挟んでおいたらしい。

そこには、『手術がんばってね。そばにいてあげられないけど応援してるよ。お姉ちゃんより』と書いてある。手術を不安がっていた息子も、この手紙で勇気が出たようだった。不器用なお姉ちゃんの精一杯のやさしさ。

言葉がけではない「やさしさ」があることを知った。



40代・女性

50才をもうすぐ迎えようとしている私は、このところ（特にこの2年くらい）身も心もお疲れ気味で、買い物先で、知り合いに会わないよう会わないよう下ばかり見ていました。でもそんな自分がかなくて…。いやで…。変わりたい…。かえたい…。

2年ぶりに髪を短く切りました。するとなんだか身も心も軽くなり、この頃、大きな声で笑えるようになり、出かけることも増えました。

ちょっとしたことで元氣になれた…。

そんな自分がちょっとだけ好きになりました。

40代・女性

我が家のわんこはなでられることが大好きな男の子。私に家に帰ってくると「待ってました!」とばかりになでとせがんできます。疲れて帰ってきてても悩んでいてもそんなことはおかまいなしにズンズン寄ってくるわんこを見ると「プツ」と笑えてきてしま…。いつの間にやら悩みごと疲れも、ちょっと軽くなっているのです。

みけんのシワもわんこを見ると、笑顔に取ってかわられていきます。
ありがとう。わんこ君!



20代・女性

以前飼っていた犬を交通事故で亡くしてから数年、もう犬は飼わなくていいかな。万が一飼うとしても、縁があったならと考えていました。

そんな時、ご近所のお家に子犬がいると知り、仕事帰りにこっそりさわりに行っていました。お母さん犬と子犬の2匹、人なつっこい犬で、よそのお家の子ですが、ひっそりといやされていました。しかし、こっそり通っているつもりが、お家の人にはバレバレだったらしく、ある日「子犬の方をもらわないか？」と連絡を頂きました。本当にびっくりしましたが、その倍は嬉しくてドキドキしました。そして更にご近所の方のご厚意が本当に有難かったです。

今や家族の一員となった子犬は、今日も低血圧の私をひっぱり、元気に朝のさんぽをしています。

20代・女性

近所の書店へ行って気付いたことがある。出入口の扉を次に入る人のために前の人がそっと支えているのだ。小さな親切なのだが、うれしい気持ちになる。

みなさんも街の※コンシェルジュを目指してはどうだろうか。

30代・男性

※サービスマン係

御嶽山登山

御嶽登山に6歳の娘と4歳の息子を同行させたときの話です。

登り始めは緩やかなため、ピクニック気分。しかし登山道が厳しくなるにつれ、口数が減り、9合目あたりから、息子が頻繁に「疲れた」と口にし始めました。数分後、ついに座り込んでしまったので「山を下りようか」と聞いてみました。すると「いや！絶対ってぺんに登る！」と息子は即答。いつもは甘えん坊ですが、その力強い姿に成長を感じました。「よし！頑張れ！」と勇気付け、なんとか山頂に到着しました。

山頂に立った子どもたちを見て、「さすが我が子や！」と1人で喜んでいると、なぜか2人は「まだ？」「早く！早く！」と、騒いでいます。

「え？これ以上は進めんよ。」って言うのと、「違うよ！カップ麺だよ！」って。

もしかして。「さっきってぺんまで登るって言ったのは、カップ麺が食べたいからだったの？」

「そっだよ！」

「目標はカップ麺？」

「当たり前やん！」一本取られました。さすが我が子であります（笑）

昼食時の子どもたちは、この日一番の笑顔。2つの笑顔が頂上での絶景となりました。

20代・男性



私は、健康の為、毎日午後5時頃から40分位ウォーキングを続けております。

知らない方とすれ違う事があります。

「今日は」と声を掛けても知らんぷりで、もくもくと歩いて見える方に出会おうと心から哀しい気分になります。

ある時は、小学生の子に出会い、先に「今日は」と声が掛かり、即「今日は」と返しました。

久し振りに思い遣りのキャッチボールができ、心が浮き浮きしました。

又、ある所での交通誘導係員の方の礼儀正しくて笑顔がとても良く対応していただき、いつまでも印象に残り、心地良い体験をしました。

笑顔は人の心を温かくしてくれる大切な事です。

常日頃、あたり前に過ごしていますが、「ちょっとしたこと」が人の心を暗くしたり明るくもします。これからも笑顔で明るく人と接し過ごしたいと願っております。

60代・女性

郵便はがき

50 円切手
を貼って
下さい。

509-6195

瑞浪市上平町 1 丁目 1 番地
瑞浪市役所 市民協働課

『ちょっといい話』 係 行き

✕ キリトリ

お名前：	() 歳	男 ・ 女
ご住所：〒		
電話番号：		
『ちょっといい話』の	感想 ・ 応募	
通信欄：		

←どちらかに○を
つけてください

←どちらかに○を
つけてください

✕ キリトリ



読者のみなさまへ

このたびは『ちょっといい話 2』を読んでくださって、
ありがとうございます。上のはがきをご利用のうえ、ぜ
ひ、ご感想をお聞かせください。併せて、みなさまから
の『ちょっといい話』のご応募もお待ちしております。

✂
キリトリ

ありがとうございました。

✂ キリトリ

ちよつといい話 2

平成 25 年 2 月発行

瑞浪市人権施策推進ネットワーク会議
(瑞浪市役所 総務部 市民協働課)

〒 509-6195 瑞浪市上平町 1 - 1
TEL 0572-68-2111 FAX 0572-68-8749
<http://www.city.mizunami.gifu.jp/>

この冊子は岐阜県からの助成を受けています。

